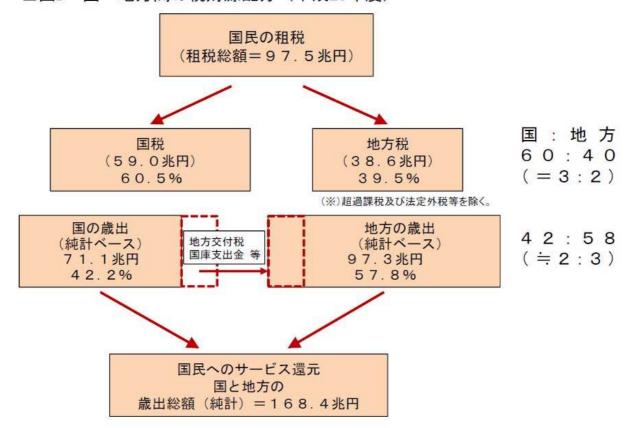
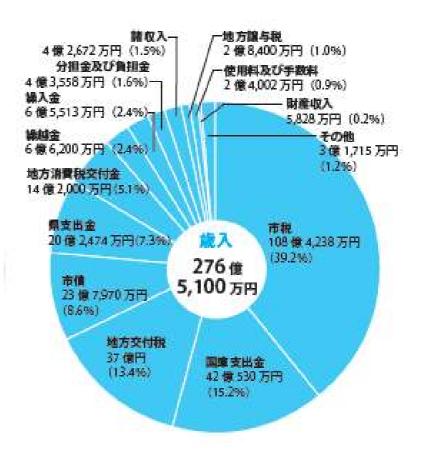
■図B 国・地方間の税財源配分(平成28年度)



本庄市役所 平成30年度 一般会計予算 (**歳入**)



埼玉県本庄市の30年度予算

- 市税収入 39.2%
 - 固定資産税、市民所得税ほか
- 地方交付 税 13.4%
 - 総務省から一定算式に基づいて配分
 - 使途の限定なし
- ^{国庫支出金} 金(補助金) 15.2%
 - 各省庁から自治体に配分
 - 使途を限定
 - 例;学校建設、道路建設など

国から地方への移転財源

- 国税と地方税の比率
 - -54:46
- 国の歳出と地方の歳出の比率
 - -41:59
- 歳入と歳出のギャップを埋めるもの
 - 国から地方への 移転財源
 - 使途の限定なし: 地方交付税
 - 使途の限定あり: 国庫補助金

地方交付税

- 国税の一定割合を一定算式に基づき地方に自動的に配分
 - 所得税・酒税の32%、法人税の38%、たばこ税の2 5%、消費税の29%
- 配分先: 地方税収に恵まれない地域 = 交付団体
 - 東京など税収の良い地域には配分されない
 - 配分算式
 - 基準財政需要額と基準財政収入額額で細かく算出

地方交付税

- 9割以上の自治体に交付されている
 - 非大都市圏の地方自治体にとっては極めて重要な財源
 - 使途の定めなし
 - 良い面→自治体の自由に使える
 - ・悪い面→財政規律が歪む
 - 財務省と総務省で常にその総額について議論が続いている。
 - ・ 三位一体 改革もその流れ

国庫支出金

- 補助金
 - 使途の定めあり。 紐付き 財源。
 - 各省庁が地方に直接支出(総務省経由ではない)
- 課題
 - 超過負担
 - 一定割合を各省庁が出すが、それに合わせて地方も負担を強いられる。
 - ・特に法定受託事務(本来国の事務)についての <mark>超過負担</mark> が問題化

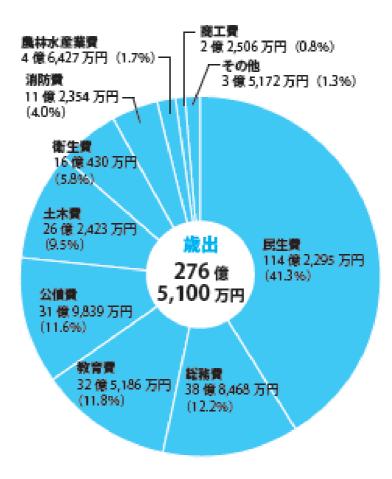
地方税

- 都道府県
 - 法人事業税、道府県民税の法人分
 - 地方消費税、自動車税 の割合高い
 - -→ 景気動向 に大きく左右されてしまう
- 市町村
 - <mark>固定資産</mark> 税、市町村民税の割合高い
 - -→景気動向に左右される程度はまだまし

地方債

- ・ 資金調達のために債務負担
- 課題
 - 世代間負担 のバランスをどう考えるか
 - ベイルアウト (国による事後的な財政救済措置)を期待して安易な発行をする自治体がある

本庄市役所 平成30年度 一般会計予算 (歳出)



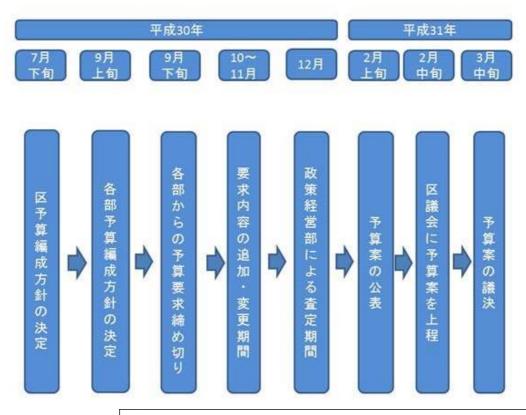
歳出の特徴

- 民生 費 (福祉行政)の占める割合多い-41.3%
 - 福祉行政は地方で行うものが多い
 - ・融合型行政の特徴
- 公債費 (地方債の返還)の割合も多い 11.6%
 - 過年度のつけが回っている
- ・ 土木費の占める割合も多い
 - 公共工事で景気浮揚するという政策がとられてきた

予算の循環

	X-1年度	X年度	X+1年度
X-1年度予算	執行	決算	
X年度予算	作成 (予算編成)	執行	決算
X+1年度予算		作成 (予算編成)	執行

東京都千代田区の予算編成過程



https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kuse/zaise/hense-kate.html 千代田区HP:

予算編成過程

- マクロ的予算編成過程 ・ ミクロ的予算編成過程 トップダウン型政策形成
 - 財政担当課で今後の財政 収支見通しを行い、予算編 成方針を作成
 - ーリングを設けることも
 - 財政課から各部局に一方 的に通知

- ボトムアップ型政策形成
 - 予算要求 各部局→財政担当課

 - 1次査定と復活要求
 - 首長による予算案決定
 - 予算案公表→議会へ

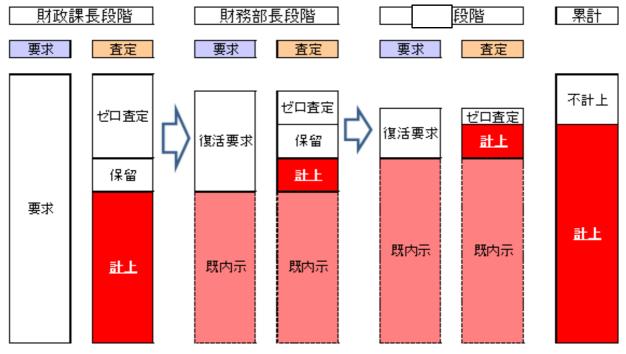
新潟県 予算編成 スケジュール

/0+6 県議会 平成31年度予算編成日程 (予定) 国の動向 新年度施策の検討 10 月 課題の抽出、施策効果の検討等 11 要求書提出期限 中旬 月 定例会 (12月) 12 税制改正 部局調整状況公表 政府経済見通し 地方財政対策 主要施策の具体化 政府予算案 下旬~1月下旬 地方財政対策 (詳細) 上旬 知事最終調整 中旬 当初予算案記者発表 定例会 月 財政運営計画の公表 (2月)

新潟県HP:

http://www.pref.niigata.lg.jp/HTML_Article/687/574/31toushoyosanhensei_388111,0.pdf

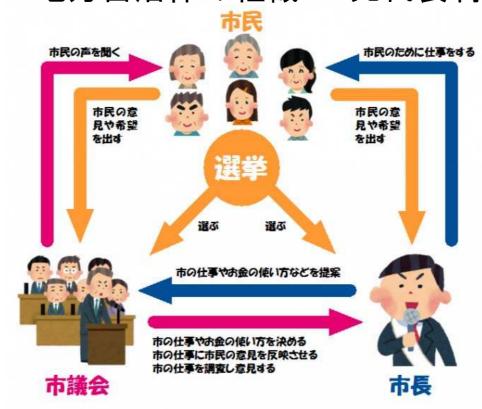
大阪府の予算編成過程:イメージ



予算編成の流れ(イメージ)

大阪府HP: http://www.pref.osaka.lg.jp/yosan/expinfo/index.php?list=1

地方自治体の組織: 二元代表制



尾張旭市HP:https://www.city.owariasahi.lg.jp/sisei/sigikai/kids/kids.html

地方政府における政治と行政

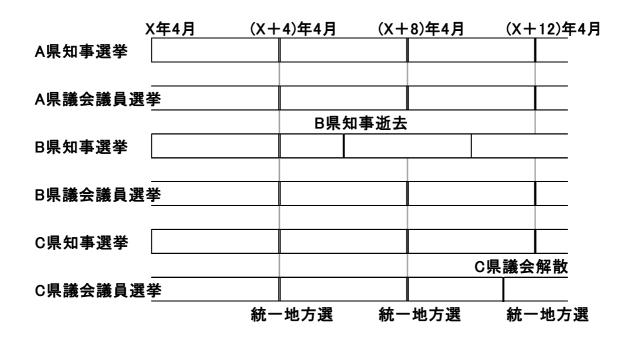
<特徴>

	中央政府	地方政府
執政制度	議院内閣制	二元代表制
選挙制度	小選挙区比例代表並立制	小選挙区・中選挙区制(都 道府県・ <u>指定都市</u>) 大選挙区制(市町村)

- ・選挙の実施時期が同時期になるように統一
 - ⇒ **コートテール 効果**が働きやすくなり、首長与党となる 動機が生まれる

(首長の同一政党議員が勝利)

統一地方選挙のイメージ



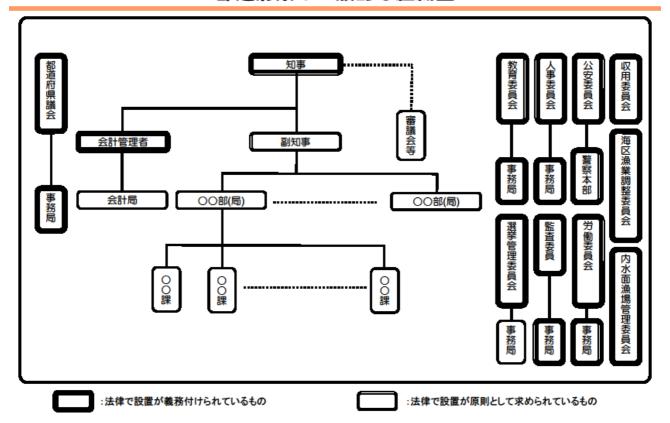
稲継作成

首長と議会の関係



.

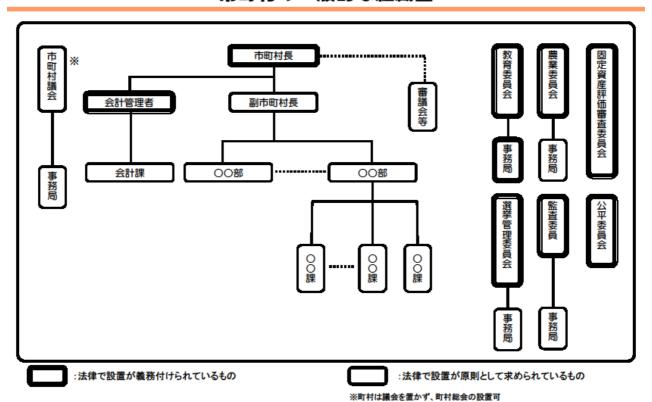
都道府県の一般的な組織図



総務省HPより

http://www.soumu.go.jp/main_content/000451028.pdf

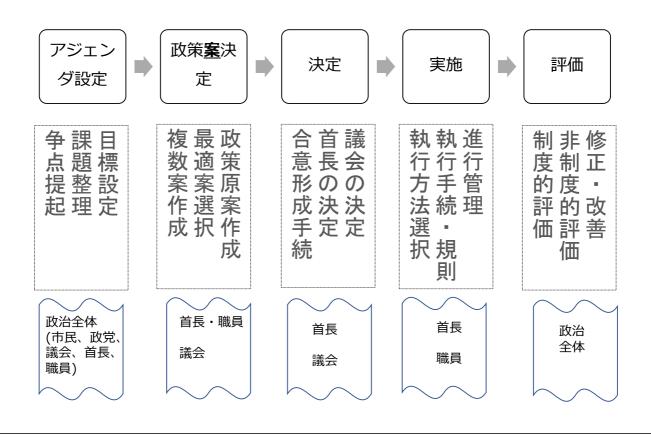
市町村の一般的な組織図



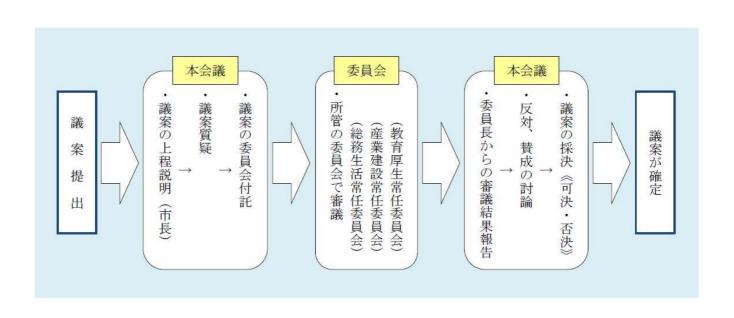
総務省HPより

http://www.soumu.go.jp/main_content/000451029.pdf

自治体における政策過程

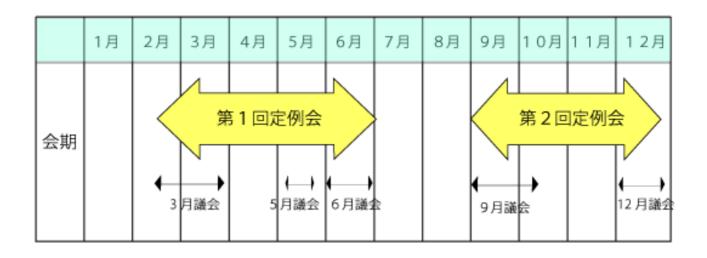


議会における審議の流れ



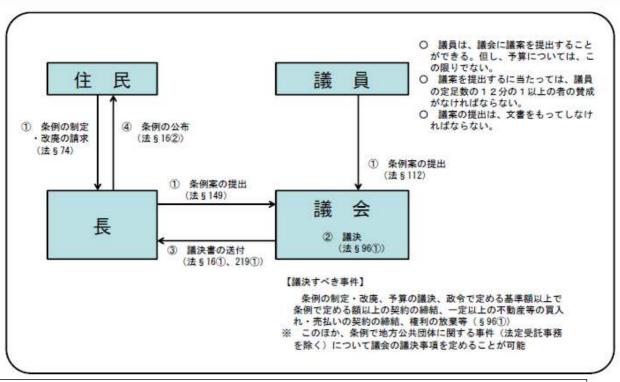
那珂市HPより:http://www.city.naka.lg.jp/sp/page/page001630.html

地方議会の年間の流れ:明石市の場合



明石市HP: http://www2.city.akashi.lg.jp/gikai/b-2/index.html

条例の制定手続



総務省HP「地方自治制度の概要」より http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/bunken/gaiyou.html

全国の市の条例案提出状況(2017年)

- 条例案提出状況
- •市長提出 24,650 (97.3%)
- •議員提出 687 (2.7%)
- (資料出所:全国市議会議長会 『平成30年度市議会の活動に関する実態調査結果 (平成29年1月1日~12月31日)』)

法令体系



条例制定過程

- アジェンダ設定過程
- 基本設計段階
- 詳細設計段階
- 決定段階